



平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年3月27日

上場会社名 株式会社ミルボン (コード番号：4919 東証第一部)
(URL <http://www.milbon.co.jp>)

問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 鴻池 一郎 (TEL:(06)6928-2331)
責任者役職名 取締役経理部長 氏名 重宗 昇

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

- ・ 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- ・ 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- ・ たな卸資産については、実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年12月21日～平成18年3月20日）

(1)経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	4,079	9.0	877	13.6	836	18.8	641	46.8
17年12月期第1四半期	3,741		772		703		437	
(参考)17年12月期	16,867		3,822		3,613		2,185	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第1四半期	51	20		
17年12月期第1四半期	41	85		
(参考)17年12月期	204	36		

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

2. 17年12月期第1四半期は前年同四半期には連結決算を行っていないため、増減率を記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における美容業界は、出産・子育てで美容室離れをしていた、団塊ジュニアの美容室回帰等によって新しい成長軌道が感じられますが、若者のファッションカラーの減少など依然厳しい環境であったと推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、「新しい美容市場の創造」をテーマにサロンカラーの価値を高めるための、技術ソフトや製品を開発し、ホームカラーとの差別化を図っております。

団塊ジュニアを中心とした大人の女性が価値を感じる「ホイルワーク技術」のサロンへの浸透とお客様への売り方のソフト開発や「フレイブ」・「レフィナ」に追加色を発売いたしました。その結果、ファッションカラー市場は減少しておりますが、おしゃれなグレイカラー市場の拡大に成功し、染毛剤部門を伸長することができました。

また、サロンカラーの品質をキープするための、サロンで施術するシステムトリートメント「リンケージEX」とホームケア製品「ディーセスアウフェ」の取扱店の拡大を着実に進めました。さらに、2月に傷んだ髪をトリートメントしながら毛先に自然なまとまりを創る「ディーセスレミュー」を発売いたしました。その結果、ヘアケア用剤部門を大きく伸長することができました。

パーマントウェーブ用剤部門も昨年発売した「リシオラルーチェ」が依然好調で大きく伸長することができました。

100%子会社である MILBON USA, INC.は、サロン担当制や上位 100 サロンのダイレクト訪問活動などを開始しましたが、まだ成果が見えるまでには至っておりません。しかし、「ニゼルDS（日本名：ディーセスリンケージEX）」や「リシオUSA」を新たに発売したことで売上高は微増となりました。

その結果、連結売上高は 40 億 79 百万円（対前年比 9.0%増）で前年と比較して 3 億 37 百万円の増収となりました。

売上総利益率は 64.8%で、販売のプロダクトミックスによる原価アップを生産効率の向上によって補うことにより、前年と比較して 0.1 ポイントに抑えることができました。また、販売費及び一般管理費を予算内に抑えることができ、連結営業利益・連結経常利益・連結第 1 四半期純利益は計画を大幅に上回ることができました。

部門別売上高は次の通りです。

部 門	売上高（百万円）	前年同期比（％）	構成比（％）
パーマントウェーブ用剤	524	114.1	12.8
ヘアケア用剤	1,908	110.0	46.8
染毛剤	1,561	106.5	38.3
その他	85	104.1	2.1
合 計	4,079	109.0	100.0

1. パーマントウェーブ用剤

昨年発売した「リシオラルーチェ」が依然好調に推移しております。アイロンを使用する縮毛矯正の市場回復に大きく貢献しました。また、ウェーブパーマ用の「ピクシス」も好調で、大きく伸長することができました。

2. ヘアケア用剤

サロンカラーの品質をキープするための毛髪のダメージに対応した製品が好調に推移しました。昨年発売した、サロンならではの高い効果を実感できるシステムトリートメント「リンケージEX」や、一人一人の毛先の状態に対応するホームケア製品「ディーセスアウフェ」が依然好調です。

また、2月には髪の素材を整えながら、ナチュラルメイクができるトリートメント「ディーセスレミュー」を発売した結果、大きく伸長することができました。

3. 染毛剤

サロンカラーの中核であったファッションカラー市場は減少しておりますが、団塊ジュニアのサロン回帰などで、大人のおしゃれなグレイカラー（白髪染め）が伸長しています。2年前より提案を始めた「ホイルワーク技術」がミルボンサロンへ着実に広がっております。「ホイルワーク技術」のスタッフへの講習が終了したサロンよりお客様への具体的なアピールが始まっています。

また、フレイブ&アドにうるおいやツヤを出すベルベットシリーズを発売しました。レフィナにもツヤ・ブラウンシリーズを発売し製品力を強化したことで、伸長することができました。

4. その他

特筆すべき事項はありません。

(2)財政状態（連結）の変動状況

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	16,709	12,978	77.7	1,035 29
17年12月期第1四半期	14,361	10,922	76.0	1,045 17
（参考）17年12月期	16,818	12,888	76.6	1,228 66

【連結キャッシュ・フローの状況】

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	330	172	273	1,147
17年12月期第1四半期	292	681	453	428
（参考）17年12月期	2,362	1,954	764	914

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動で獲得した資金を、固定資産の取得等の投資活動及び配当金の支払等の財務活動で使用しましたが、前連結会計年度末に比べて2億32百万円増加し、当第1四半期末残高は11億47百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は3億30百万円（前年同期比13.0%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益10億93百万円の計上及び法人税等の支払い7億42百万円によるものであります。

投資活動の結果得られた資金は1億72百万円（前年同期6億81百万円）となりました。これは主に投資有価証券の収支2億48百万円及び金沢営業所の開設に伴う内金等の有形固定資産取得による支出53百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は2億73百万円（前年同期比39.8%減少）となりました。これは主に株主への配当金支払額2億25百万円であります。

3.平成18年12月期の連結業績予想（平成17年12月21日～平成18年12月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	8,606	1,653	968
通期	17,980	3,854	2,281

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 177円 97銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループといたしましては、「新しい美容市場の創造」をテーマにサロンカラーの価値を高めるための、技術ソフトや製品を開発し、ホームカラーとの差別化を図る戦略を展開してまいります。

「ホイルワーク技術」の教育体制やサービスを強化するために、4月に金沢営業所を8月に仙台営業所を開設します。製品面では、5月に柔らかな動きのあるスタイルをつくる「ワックスバリエーション」や秋頃に高級スカルプ剤「ディーセスリーファ」の発売を予定しております。

また、海外子会社のMILBON USA, INC.においては、サロン担当制や上位100サロンのダイレクト訪問の研究や新製品の発売を計画しております。

その結果、今期の連結売上高、連結経常利益、連結当期純利益の予想額を達成できると考えております。

[業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄]

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の安全性・正確性を会社として保証するものではありません。

3. 四半期連結財務諸表等
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
流動資産								
1. 現金及び預金	463,092		1,147,003		683,911		914,840	
2. 受取手形及び売掛金	2,293,130		2,357,187		64,057		2,503,271	
3. 有価証券	11,253		-		11,253		-	
4. たな卸資産	1,379,294		1,768,757		389,463		1,605,329	
5. その他	282,495		303,582		21,087		302,958	
貸倒引当金	15,493		-		15,493		16,947	
流動資産合計	4,413,771	30.7	5,576,531	33.4	1,162,760	26.3	5,309,452	31.6
固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	3,789,609		4,989,453				4,977,210	
減価償却累計額	1,496,326	2,293,283	1,783,579	3,205,874	912,591		1,709,000	3,268,209
(2) 機械装置及び運搬具	1,998,611		2,910,978				2,892,929	
減価償却累計額	1,403,447	595,163	1,621,122	1,289,856	694,693		1,547,715	1,345,214
(3) 土地		3,220,230		3,203,730	16,500			3,203,730
(4) 建設仮勘定		1,223,458		149,077	1,074,381			-
(5) その他	1,041,530		1,144,566				1,134,399	
減価償却累計額	812,552	228,977	916,477	228,089	887		901,809	232,590
有形固定資産合計	7,561,113	52.6	8,076,627	48.3	515,514	6.8	8,049,743	47.8
2. 無形固定資産	209,303	1.5	202,687	1.2	6,615	3.2	211,550	1.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	1,567,771		2,115,184		547,412		2,520,989	
(2) その他	621,022		749,797		128,775		738,776	
貸倒引当金	11,806		11,520		286		11,543	
投資その他の資産合計	2,176,986	15.2	2,853,461	17.1	676,474	31.1	3,248,223	19.3
固定資産合計	9,947,403	69.3	11,132,777	66.6	1,185,373	11.9	11,509,517	68.4
資産合計	14,361,174	100.0	16,709,308	100.0	2,348,133	16.4	16,818,970	100.0

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		当四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増減		(参考) 平成17年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,325,848		1,230,522		95,326		1,056,985	
2. 短期借入金	-		33,336		33,336		58,335	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	35,952		35,952		-		35,952	
4. 未払金	876,513		894,193		17,680		1,003,775	
5. 未払法人税等	286,914		512,446		225,531		784,523	
6. 返品調整引当金	13,505		19,642		6,137		19,642	
7. 賞与引当金	170,160		185,766		15,606		49,601	
8. その他	286,513		242,531		43,981		164,688	
流動負債合計	2,995,407	20.9	3,154,391	18.9	158,984	5.3	3,173,503	18.9
固定負債								
1. 長期借入金	122,249		86,297		35,952		95,285	
2. その他	321,396		490,183		168,787		661,699	
固定負債合計	443,645	3.1	576,480	3.4	132,835	29.9	756,984	4.5
負債合計	3,439,052	24.0	3,730,871	22.3	291,819	8.5	3,930,488	23.4
(資本の部)								
資本金	2,000,000	13.9	2,000,000	12.0	-	-	2,000,000	11.9
資本剰余金	199,473	1.4	199,598	1.2	124	0.1	199,501	1.2
利益剰余金	8,272,877	57.6	10,090,500	60.4	1,817,622	22.0	9,759,454	58.0
その他有価証券評価差額金	472,647	3.3	696,729	4.2	224,081	47.4	935,340	5.6
為替換算調整勘定	12,898	0.1	17,209	0.1	30,108	-	6,447	0.0
自己株式	9,977	0.1	25,600	0.2	15,622	156.6	12,262	0.1
資本合計	10,922,122	76.0	12,978,436	77.7	2,056,314	18.8	12,888,482	76.6
負債及び資本合計	14,361,174	100.0	16,709,308	100.0	2,348,133	16.4	16,818,970	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成17年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	3,741,999	100.0	4,079,277	100.0	337,278	9.0	16,867,779	100.0
売上原価	1,313,780	35.1	1,437,531	35.2	123,751	9.4	5,959,872	35.3
売上総利益	2,428,219	64.9	2,641,746	64.8	213,527	8.8	10,907,907	64.7
販売費及び一般管理費	1,655,782	44.2	1,764,326	43.3	108,543	6.6	7,085,697	42.0
営業利益	772,436	20.7	877,420	21.5	104,983	13.6	3,822,209	22.7
営業外収益								
1. 受取利息	174		815				1,985	
2. 受取配当金	-		974				19,998	
3. 投資有価証券売却益	-		3,174				12,112	
4. 事業税還付金	-		18,700				18,927	
5. 仕入割引	3,213		4,240				15,341	
6. 社宅負担金	3,913		4,397				17,161	
7. その他	5,314	12,615	9,208	41,511	28,896	229.1	27,147	112,675
営業外費用								
1. 支払利息	1,087		967				3,150	
2. 投資有価証券売却損	-		-				3,264	
3. 売上割引	70,326		81,449				313,372	
4. その他	9,680	81,094	393	82,810	1,716	2.1	1,538	321,324
経常利益	703,956	18.8	836,120	20.5	132,163	18.8	3,613,560	21.4
特別利益								
1. 固定資産売却益	-		-				41	
2. 投資有価証券売却益	131,874		240,185				131,874	
3. 貸倒引当金戻入額	1,812	133,686	16,970	257,156	123,469	92.4	362	132,277
特別損失								
1. 固定資産売却損	-		117				11,000	
2. 固定資産除却損	-		-				6,656	
3. 投資有価証券評価損	-		-				9,358	
4. 確定拠出年金移行損	58,930		-				54,560	
5. その他	-	58,930	-	117	58,813	99.8	-	81,575
税金等調整前 四半期(当期)純利益	778,712	20.8	1,093,159	26.8	314,446	40.4	3,664,262	21.7
法人税、住民税及び事業税	271,651		497,582				1,453,252	
法人税等調整額	69,688	341,340	46,404	451,178	109,837	32.2	25,812	1,479,064
四半期(当期)純利益	437,372	11.7	641,981	15.7	204,608	46.8	2,185,197	13.0